

チームリーダーは多方面から 学び生かす姿勢を持つ

仕事の進め方、やり方の中で効率を検討したり、改善、改革を考えることが多くあると思います。そのような時、様々な場面で見聞きした事、学んだ事が参考になります。人との対話の中から、書物から、テレビから、セミナーから、研修等の場面から、沢山の情報を得ておられると思います。そこで、気がついて、取り入れてみたい、やってみたいと思うことが多々あるのではないのでしょうか？

そこから実践に移すか否かで、その人、そのチームのスキルアップが出来るかどうか、大きな違いが出てきます。

リーダークラスで、よくやっている人、輝いている人、上手くいっている人の共通点を見てみると、次の様なことになっていませんか。

様々な情報に対して

《上手くいっている人、上手くいっているチームは!》

- ・情報を、自分に(チームに)当てはめて実行している
- ・出来ているかな!と検証する
- ・まずやってみる

《上手くいっていない人!上手くいっていないチームは》

- ・情報を、私には(このチームには)関係ないと思っている
- ・知っているかと考えるのみ
- ・まずやってみる、をしない

両者の違いは、情報や人の意見を素直に受け入れ、どう活用できるか考えているかです。

良いと感じた事は自分の中で整理し、即実行に移すべきです。良いな！良いな！いつかはやってみなければと思っていると、いつの間にか時間は過ぎ、忘れていきます。48時間以内に手をつけなければ忘れてしまい、無かったも同然になります。

情報を生かすも殺すもリーダー！あなた次第です。情報を生かす姿勢を持ちましょう。良いと思ったことはチャレンジ、実行していきましょう。自分も**生き生き**とし、チームも**生き生き**としていきます。

